

三春ダム

～みちのく・桜と灯り（ダム・春田大橋ライトアップ）

福島県田村郡三春町 国指定天然記念物
「滝桜」

エドヒガン系の紅枝垂桜（ベニシダレザクラ）で、大正11年10月12日、根尾谷の淡墨ザクラ・山高神代ザクラなどとともに国の天然記念物の指定を受けた名木です。日本を代表する桜の巨木で、日本三大桜の一つに数えられ、岐阜県の淡墨桜とともに東西の横綱に位置づけられています。樹齢は1,000年以上といわれ近くから見た姿は圧巻です。



春田大橋と桜

「三春ダム」みちのく・桜と灯り

三春ダムでは例年4月中の桜の開花時期にあわせダムの堤体、さくら湖中央部に架かる斜長橋「春田大橋」をライトアップしています。ダム周辺の天然記念物「滝桜」もライトアップされています。またダムの近隣には2,300本の桜が植樹された「さくらの公園」があります。昼夜通して美しい風景を楽しむことができます。

※桜の開花状況により、日程が前後する場合がございます。



夜の春田大橋



三春ダム 正面から

三春ダム 天端